

求職者支援訓練コース案内

【2月開講】 【実践コース】

【Webプログラマー育成科】



訓練コース番号 5-06-40-002-02-0307 訓練実施機関名 株式会社エールテクノシステム

訓練期間	令和7年2月21日(金) ~ 令和7年8月20日(水)	土日祝日の訓練の有無	無
訓練時間	10時10分 ~ 16時50分		
訓練対象者の条件	簡単なキーボード操作ができること		
定員	15名	受講申込者が定員の半数に満たない場合は、訓練が中止となる場合があります。	
求職者支援訓練申込方法	①住所を管轄するハローワークにて就職相談を受けてください。 ②訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要事項を記入の上、募集期間内にハローワークで受講申込手続きを行ってください。 ③ハローワークで受付された受講申込書を「受講申込書提出場所」へ持参または郵送により、提出ください。		
募集期間	令和6年12月20日(金) ~ 令和7年1月21日(火) (注) (注)受講申込みをするためには、ハローワークで複数回の相談を行うことが条件になります。このため、1月20日(月)までにハローワークで初回の相談を行う必要があります。 ※募集期間終了間際になると、ハローワークの受付窓口が大変混雑しますので、お早めの受講申込手続きをお勧めします。		
訓練実施施設の見学	可	見学可能日	令和6年12月20日(金)~27日(金)、令和7年1月6日(月)~20日(月)、平日のみ ※ 見学開始時間:10時30分 (定員有、要電話予約) ※ 5階事務室にお越しの際は必ず、エレベーターをご利用ください
受講申込書提出場所	〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1サンセルコビル5階 ※ 土・日・祝日は休みのため受付できません。 ※ 持参、郵送いずれの場合も電話連絡をお願いします。 ※ 5階事務室にお越しの際は必ず、エレベーターをご利用ください。 (注)12月28日~1月5日はお休みしております。この期間の受講申込は、郵送のみの受付となります。		
選考試験実施日	令和7年1月29日(水)	選考結果発送日	令和7年2月4日(火)
選考試験実施場所	〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1サンセルコビル 2階		
選考方法	面接	持参する物	筆記用具

訓練実施施設名	株式会社エールテクノシステム コンピュータカレッジ福岡校		
訓練実施施設の所在地	〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号 サンセルコビル		
電話番号(お問い合わせ先)	092-715-3838	お問い合わせ担当者	紙谷、山本、今里
駐車場の有無、台数及び料金	無 近隣にコインパーキングあり	最寄駅等	地下鉄七隈線：渡辺通駅 徒歩2分 西鉄電車：薬院駅 徒歩7分 西鉄バス：渡辺通一丁目 徒歩1分 西鉄バス：柳橋 徒歩1分
駐輪場の有無、台数及び料金	無 近隣に市営駐輪場あり		

訓練施設PR欄(過去の訓練の実績、就職率、就職先、訓練の特徴等)

★ IT資格・DX推進スキル標準対応訓練コース

ITSSレベル1 (PHP7技術者認定初級試験)の資格取得に対応(任意受験)

【基本操作からやさしく指導】

流通・製造業などのシステムソフト開発で求められるHTML & CSSの基礎から必須のPHP言語やデータベースを学び、Webソフトウェア開発技術者(プログラマー)を育成します。

【充実した就職支援】

キャリアコンサルタントを配置し、技術者としての知識や技能だけではなく、志望先選定のポイントや応募書類の作成、面接指導などの就職支援を行い、スムーズに就職活動を行えるようにサポートします。

【注意事項】

講師が感染症などにより対面授業ができない場合は自宅や別の場所から、リモートで授業を行う場合がございます。
受講生は通常通り、通所して受講となりますので予めご了承ください。

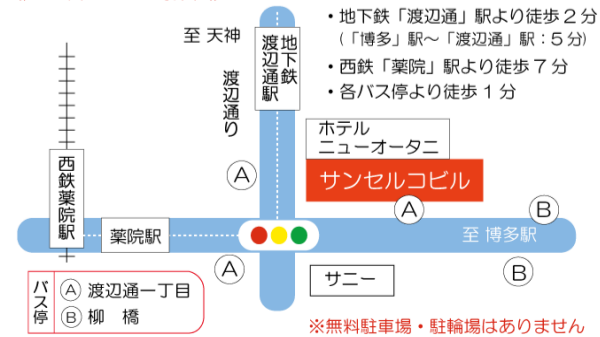
訓練期間中は「職業訓練受講給付金」を受給できる場合があります。

【月10万円+通所手当】

受給には一定の要件があるため、必ず住所地を管轄するハローワークの窓口で確認して下さい。



《訓練実施場所》



訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社エールテクノシステム

訓練目標 (仕上がり像)	HTML・CSS、JavaScript、SQL言語、PHP言語等の技能を用いたWebサイト制作技術者、システムソフト開発技術者やWebプログラマー、Webサイト管理者として就業することを目的とする。									
訓練修了後に取得 できる資格	名称(Webクリエイター能力認定試験 スタンダード)	認定機関(サーティファイ)					任意受験			
	名称(PHP7技術者認定初級試験)	認定機関(PHP技術者認定機構)					任意受験			
訓練概要	HTML・CSS、JavaScript、SQL言語、PHP言語等を使用し、Webサイト制作技術の基本やシステムソフト開発技術、Webサイト管理者技能を習得する。 【IT資格・DSS対応】									
訓練 内容	科目		科目の内容				訓練時間			
	学 科	入校式等	入校式・オリエンテーション(2H)、修了式(2H)							
		就職支援	履歴書、職務経歴書、送付状の作成方法、面接の受け方、ジョブ・カード作成方法				18時間			
		Web概論	安全衛生(情報機器作業)(2H)、インターネット概論、Webサイトの仕組み、サイト制作のフロー、SEO、Webリテラシー、ターゲットとデザイン				10時間			
		HTML&CSS基礎	HTML&CSS、UI設計、Flexboxレイアウト、gridレイアウト、レスポンシブデザイン、WordPressの基本、テーマ				46時間			
		JavaScript基礎	JavaScript概論、JavaScript文法、HTMLの出力・書き替え、インプットとデータ、フレームワーク				32時間			
		PHP基礎	PHP概論、環境構築(XAMPP)の基本、PHPの基本構文、関数の基本、データベースの基本、MVCモデル				28時間			
	実 技	HTML&CSS演習	HTMLコーディング、CSSコーディング、Flexboxレイアウト、gridレイアウト、レスポンシブデザイン、WordPressの基本操作・設定、テーマを使用したサイトの作成・編集・投稿、メールフォームの作成 [使用ソフト: Visual Studio Code v1.85.1、WordPress6.0]				96時間			
		JavaScript演習	JavaScript文法記述、HTMLの出力・書き替え、インプットとデータの作成、フレームワーク(jQuery/Vue.js)基礎 [使用ソフト: Visual Studio Code v1.85.1]				96時間			
		PHP演習	環境構築(XAMPP)、PHPの基本、演算子、制御構文、組み込み関数、ユーザー定義関数、標準クラスライブラリ、データベース操作(MySQL)、オブジェクト指向構文、セキュリティ [使用ソフト: Visual Studio Code v1.85.1、XAMPP 8.2.12、MySQL8.0.34]				96時間			
		PHP応用演習	Laravelの初期設定、基本構造、入力方法、Laravelとデータベースの連携、フォーム作成、アクセス制限、データ作成、エラー処理 [使用ソフト: Visual Studio Code v1.85.1、XAMPP 8.2.12、MySQL8.0.34]				88時間			
		Webサイト作成演習	UI設計、HTML&CSS、JavaScript、PHP、フレームワーク・データベースを使用したWebサイトの作成 [使用ソフト: Visual Studio Code v1.85.1、WordPress6.0、XAMPP 8.2.12、MySQL8.0.34]				84時間			
	企業実習	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しない		実施する					
	職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】	この業界で働くとは (株式会社新日本企画)				2時間			
		【職業人講話】	企業が求める人材について (株式会社新日本企画)				2時間			
		【職業人講話】	地域の雇用情勢 (株式会社新日本企画)				2時間			
	訓練時間総合計	600時間	学科	134時間	実技	460時間	企業実習	時間	職場見学等	6時間
	受講者の負担する費用	教科書代	14,600円				合計	14,600円		
		その他()	0円							
		備考()								
受講生の負担する費用の注意点	受講決定後、2月10日(月)13時までに受講辞退の連絡がない場合は、教科書代(14,600円)を負担していただきます。									
備考	※ 金額は、すべて税込みです。									

(注1) ハローワークで職業相談を受け、現在有する技能、知識等と労働市場の状況から判断して、就職するための職業訓練を受講することが必要と判断された方に対して、次回の職業相談時に適切な訓練コースの受講申込書が交付されます。(初回の相談時においては、受講申込書は交付されません。)当該受講申込書を募集期間内に訓練実施機関までご提出ください。

(注2) 求職者支援訓練を受講する方は、就職支援措置の実施に当たるハローワーク職員の指導又は指示に従うとともに、自ら進んで、速やかに職業に就くように努めなければなりません。



ハロロく